

2021 年 9 月期 第 3 四半期決算 WEB 会議 Q&A (2021 年 7 月 30 日開催)

シミックホールディングス株式会社

Q.ヘルスケア事業の Q3 四半期における大幅業績伸長は、ワクチン接種支援か。このビジネスの今後の見通しはどうか。

⇒Q3 業績伸長の要因はワクチン接種支援業務により約 20 億円の売上インパクトとなった。本業務は、来期初めにかけて継続すると想定している。ワクチン供給の遅れ等による売上計上の期ずれも考慮し、Q4 における業績インパクトは保守的に見通している。

Q.本日発表の通期業績見通しによると、Q4 四半期は売上高 220 億円に対し営業利益がほぼない見通しとなる。見通しの背景を教えてください。

⇒Q4 は、CDMO 事業において每期定例の修繕を実施すること、ヘルスケア事業のワクチン接種支援業務を保守的に見通したこと、決算にあたり従業員の賞与支給等を検討していることによる。

Q.CRO 業界の市場動向について、国内市場の見方、海外での展開も含めて教えてください。

⇒国内の臨床試験は、案件は一定数あるが、規模は症例数含め小型化の傾向にある。加えてグローバル治験が増えており、国内・国外ともにグローバル化を進めることは中期計画の中の重要な取組事項と考えており、対応を進めていく。